

めぶきアセアンレポート

MEBUKI ASEAN REPORT

2023年5月号

CONTENTS

- ◇ 【 ベトナム通信 】 ～ソフトウェア開発業のベトナム進出について～ . . . P.2 ~
- ◇ 【 アセアン駐在員コラム 】 P.5
- ◇ 【 アセアン各国ニューストピックス 】 P.6
- ◇ 【 アセアン・インド休日情報 】 2023年5月～2023年7月 P.7
- ◇ 【 めぶきFGアジアネットワーク 】 P.8 ~

常陽銀行シンガポール
駐在員事務所
10 Collyer Quay #09-07A
Ocean Financial
Centre,
Singapore 049315
TEL:65-6225-6543
※2022年7月4日より上記住所
に移転しております。

足利銀行バンコク
駐在員事務所
689, Bhiraj Tower
at EmQuartier,
27th Floor, Room
No. 2714, Sukhumvit
Road, Klongton-nue,
Wattana, Bangkok
10110, Thailand
TEL:66-2-261-2852

常陽銀行ハノイ
駐在員事務所
5th Floor, Sun Red
River,
23 Phan Chu Trinh
Street,
Hoan Kiem District,
Hanoi, Vietnam
TEL:84-24-3218-1668

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願い致します。



ホーチミンレーニー
浅野 功貴

～はじめに～

日本のIT人材は2030年に最大79万人不足すると経産省から発表されています。国内IT人材不足の影響により、ソフトウェア開発業の海外進出（オフショア開発）が増加しており、その中でも投資優遇税制やIT人材の豊富さからベトナムへの進出の動きが活発になっています。そこで今回は、ソフトウェア開発業にとってのベトナム投資環境や進出事例をレポートします。

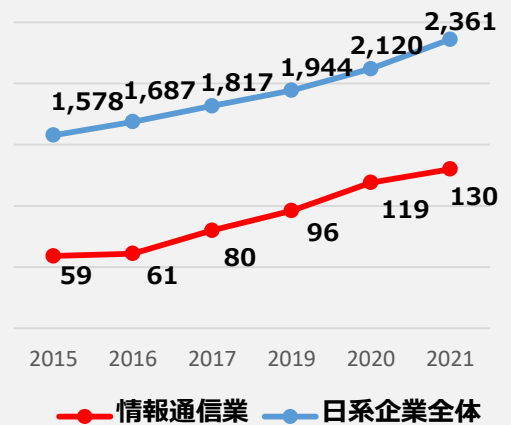
1. ソフトウェア開発業の進出状況について

ソフトウェア開発企業は、主に**オフショア開発**（海外で開発業務を行う）を目的としてベトナムに進出しています。開発案件の傾向としては、Webシステムやスマートフォンアプリの開発など、人件費の安さを活かした**長期にわたる案件が多い**ことが特徴です。

日系の情報通信業（※）のベトナムへの進出先数は右肩上がりに増加しており、2021年は2015年比で2倍以上の企業が進出しています。進出先の実数はまだ少ないものの、私が在籍しているコンサルタント会社ではソフトウェア開発業の進出相談件数が増えており、進出に関心のある企業が増加していることを実感しています。

※ソフトウェア開発業は情報通信業に分類されます。

日系企業と情報通信業のベトナム進出先数



出典：外務省データより筆者作成

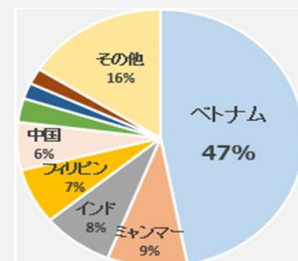
2. ベトナム進出のメリット

■ オフショア開発拠点が集中しているベトナム

右円グラフは、オフショア開発を行う企業（150社）にアンケート調査を行い、対象企業の拠点分布を表したものです。ベトナムに拠点を持つ企業が全体の**47%**と、他国と比較して圧倒的に多いことが分かります。

次ページでは、オフショア開発の拠点として、ベトナムが選ばれている理由について紹介します。

オフショア開発企業の拠点



出典：オフショア開発白書2022

■ベトナム進出のメリット

ソフトウェア開発企業のベトナム進出のメリットは主に下記の3つが挙げられます。

①ソフトウェア開発企業への税制優遇

ソフトウェア開発業は下記の通り、法人税の優遇を受けることが可能です

	優遇税率	適用期間	免税期間	減税期間
ソフトウェア開発業	10%	10年	4年	9年
製造業 ～特定の工業団地に入居する場合～	20% (一般税率)	-	2年	4年

他業種と比較しても手厚い優遇税制を打ち出しており、後述する人件費の安さも併せれば、**十分に利益を確保することが可能です**。上記の税制優遇は、①「ソフトウェア開発業のライセンスを取得していること」、②「開発業務を行っていること」が適用の条件として挙げられており、**例として開発を行わないCAD作成やデータ入力等の業務は税制優遇の対象ではありません**。一方で、フィリピンや中国の同業種への税制優遇と比較すると**適用対象は幅広く**、多くの企業が優遇を享受することが可能です。

②人材の豊富さ・人件費の安さ

人材紹介会社・取引先からヒアリングしたSE・プログラマー（英語人材）の給与水準は概ね下記の通りで

	新卒	10年目	20年目
月給与水準	1,000USD	1,500USD	2,000USD

SEやプログラマーはベトナムでも人気の職種であり、給与水準は他の職種よりも高いですが、**日本人の同職種の給与の50%程度です**。下の表はオフショア開発先国別の人月単価（※）をまとめたものです。

※人月単価：システム開発などで要員1人が1ヶ月従事する業務量（1人月）に対する単価。

人月単価（万円）	プログラマー	シニアエンジニア	プロジェクトマネージャー
ベトナム	31.73	39.88	57.94
中国	42.09	52.06	85.77
フィリピン	36.25	49.63	65.83
インド	34.72	51.56	83.90

出典：オフショア開発白書2022

中国やASEAN諸国と比較しても人月単価が安いことが分かります。また、ベトナムは国策としてIT教育に力を入れており、**毎年約6万人のIT人材**を輩出しています。ベトナムと同水準の人口を持つ日本は**毎年約3万人**に止まっています。**若いIT人材が豊富**にいることから、比較的安い単価で開発を行うことが可能となります。

③法人設立が容易

ベトナムで法人を設立する際は、IRC（投資登録証明）とERC（企業登録証明）の取得が必要になりますが、業種によりサブライセンスの取得や特別承認（中央省庁の承認）が必要なケースもあります。

	外資規制	サブライセンス*	特別承認
ソフトウェア開発業	×	×	×
製造業	×	○	×
小売業（複数展開）	○	○	○

*業種により取得が求められるライセンスのこと。サブライセンスを保有していないと当該業種の営業活動不可。

上記の通り、ソフトウェア開発業は、**サブライセンスや特別承認を得る必要がありません**。書類の準備や交渉が少なく、設立の難易度も低いので、**ローコストかつスピーディーに拠点を設立することができます**。

3.進出企業・サポート事例紹介

本ページではソフトウェア開発企業へのインタビューと進出をサポートする業者を紹介します。

①進出企業へのインタビュー A社（匿名）

Webシステム開発。2020年駐在員事務所設立、その後2021年に法人設立。

■進出のきっかけ

地方に拠点を構える企業であることから、**人材の確保が難しい状況が続いていました。**ベトナムはIT人材が豊富であることや、**弊社の日本本社にベトナム人スタッフ3名が在籍**しており、彼らが非常に優秀であったのでベトナム進出を決断しました。

■現在の状況

初期投資や人件費が安いことから、**初年度決算から黒字計上**をすることができました。ベトナムの賃金は年々上昇していますが、**日本の人件費と比べると遥かに安いです。**人材採用は比較的容易ですが、離職率の高さが気になります。韓国・中国企業などの同業他社も増えており、彼らに負けない労働環境づくりを行うことが大切だと感じます。

■今後について

当社のベトナム人スタッフのスキルは一般的な日本人エンジニアより劣っていると感じるので、**スタッフのスキルを向上させる取組に力を入れています。**賃金上昇率が今後も上がっていくことから、人件費の安さに甘えず、サービスの質で勝負できる会社を目指しています。

②進出サポート事例 Pasona Tech Vietnam-ITソリューション

エンジニア不足を解消すべく、ベトナム人材を活用したシステム開発を創業以来行う。

進出失敗のリスクをできるだけ低く抑える目的から、**ラボ型開発→拠点設立**というケースが増えています。ここでは、Pasona Tech Vietnam社（以下、Pasona社）の支援ツールについて紹介します。

■**ラボ型開発**：Pasona社オフィス内にお客様の分室のような専属チームを構築し、システム開発を行うサービス。

●特徴と強み

- ・お客様への業務ヒアリングを行った後に、プロジェクトの立上げから業務運営までを実施します。
- ・Pasona社のプロジェクトでは、**日本人スタッフを配置**し、日本語でコミュニケーションを行える体制を構築しています。

言語リスクやコミュニケーションリスクを、**Business Accelerator**の起用により解決します

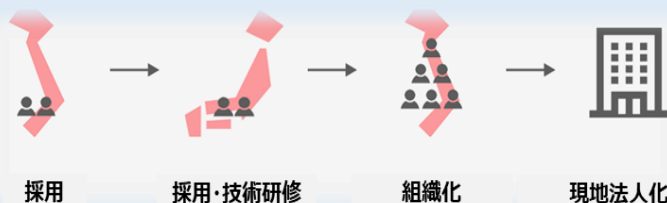


■**拠点進出支援**：移籍を前提に、必要なスキルを持った人材を採用。以後、ベトナムにて業務運用（ラボ型開発）を実施し、**将来的に現地法人へ移管するサービス。**

●特徴と強み

- ・チーム人材の選考、教育が可能。
- ・給与設計等のコスト管理が可能。
- ・労務管理はPasona社が行う。

➔**既に機能しているチームを新設法人へ移管するので、失敗リスクが低減されます。**



4.おわりに

ソフトウェア開発業にとってベトナムは魅力的な投資環境であることから、今後も進出企業が増加することが予想されます。特に3ページで紹介したメリットのとおり、企業は大きな恩恵を受けることができ、実際に既に進出した企業はそのメリットを十分に活用できていることが伺えます。

めぶきFGでは現地業者と提携して、お取引先様の海外進出支援をサポートしております。ご興味ございましたらお気軽にご相談ください。



【シンガポール】～ラマダンのナイトマーケット～

1年に1度、約30日間行なうイスラム教徒の断食月のことをラマダンといいます。(2023年は3月22日夕方～4月20日)ラマダン期間中、イスラム教徒は、日が出ている間は飲み食いせず、怒りや嫉妬などの内面の感情を抑え、礼拝や慈善活動を積極的に行います。

ラマダンといえば期間中に開催されるゲイラン（マレー人地区）のナイトマーケットが有名です。ゲイラン以外の地域でも、ホーカー（屋台街）の横に小規模ですがナイトマーケットが現れます。食べ物屋台やゲームコーナーがあり、沢山の人が訪れます。私も、目の前の鉄板で焼いた目玉焼きやパテを使ったアツアツのハラルのハンバーガーを楽しみました。多民族国家シンガポールでは、様々な文化を身近で感じ、楽しむ事が出来ます。

常陽銀行シンガポール駐在員事務所
現地スタッフ 関 順

【ナイトマーケットの様子】



【筆者撮影】

【サーカスの様子】



【筆者撮影】



【ベトナム】～ベトナムのサーカス～

ベトナムの首都ハノイには本格的なサーカスがあります。ハノイの観光地と言えば、旧市街やお寺などを思い浮かべる方が多いですが、市内中心部にあるサーカスは現地の人々から隠れた人気を博しています。写真のような空中ブランコを使ったダイナミックな演目や、伝統舞踊、動物と息を合わせた曲芸など、バリエーション豊かなショーが披露され、私も現地の子供たちと一緒に歓声を上げてしまうほどでした。特に水牛が激しく動く演目は、ベトナムの水田地帯で見かける水牛のゆっくりとした動きとは全く異なり、非常に印象的でした。

ハノイ駐在員事務所
関 一平



【タイ】～全国ブックフェア～

タイの若者の間で人気のイベントと言えば、「全国ブックフェア」です。毎年シリキット王妃国際会議場で年2回行われ、全国の出版社が参加する、本に関する大イベントとなっています。

このブックフェアの各出版社のブースでは、販売している本が10-30%割引になります。より安く本を買うため、事前に書店でほしい本をメモして、ブックフェアで一気を買う人も多いです。また書店では取り扱っていない古い本も販売されています。その他、人気作家のファンミーティングも行われることもあり、好きな作家に会うためにブックフェアを訪れる人も多いです。

ブックフェアでは本当に様々な本が展示・販売されており、本にあまり興味がない人でも、このイベントを訪れば必ず面白い本と出会い、少なくとも1冊は購入して帰るのではないかと思います。

足利銀行バンコク駐在員事務所
現地スタッフ ピンパーベン・サウィター

【第51回全国ブックフェア】



【筆者撮影】

〈経済関係NEWS〉

シンガポール



- (4/5) 2023年GDP成長率予測を2.3%から2.0%へ引き下げ
- (4/25) 3月CPI上昇率5.5%、10カ月ぶり5%台

マレーシア



- (4/17) 2023年GDP成長率を4.5%と予測
- (4/18) 3月新車販売、単月で過去最高7.9万台

タイ



- (4/20) インフレ率は目標範囲内、中銀見通し
- (4/21) 1~3月の会社設立、前年同期比の17%増

インドネシア



- (4/12) デベロッパーのモール事業、22年は69%増収
- (4/14) 2023年GDP成長率予測を5%に上方修正

フィリピン



- (4/4) 住宅価格、前年同期比7.7%上昇
- (4/25) 2023年GDP成長率を6~7%と予測

ベトナム



- (4/5) ハノイの自動車、市民8人に1台の計算
- (4/5) 23年の成長予測を6%に下方修正

〈その他NEWS〉

シンガポール



- (4/6) スマート都市ランクで世界7位、アジア首位
- (4/24) 3月の外国人入国者数、前年比8倍の102万人

マレーシア



- (4/18) 大気汚染が首都などで悪化、煙害の影響
- (4/25) 神戸ビーフにハラール認証、マレーシア初輸出

タイ



- (4/20) タイ正月の観光収入、700億円超え
- (4/20) 300パーツの観光入国税、9月に延期か

インドネシア



- (4/1) EV付加価値税、4月~12月は1%に軽減
- (4/4) 2月外国人訪問者、3カ月連続60万人超え

フィリピン



- (4/19) 年輪サーチャージ、5月は今年最低水準に
- (4/20) 国内旅行、今年はコロナ前水準回復へ

ベトナム



- (4/18) 観光地でホテル売却が急増、客足戻らず
- (4/25) 海底ケーブルで新たな障害、通信復旧に遅れ

アセアン・インド休日情報

2023年5月

日	月	火	水	木	金	土
	PH CD VN MM 1 IN SG TH MY	2 VN	3 VN JP MM	4 JP TH MY CD	5 JP ID	6
7	8 CD	9	10	11	12	13
14 CD	15	16	17	18 IN	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2023年6月

日	月	火	水	木	金	土
				1 IN	2 SG	3 TH
4 IN	5 MY TH	6	7	8	9	10
11	12 PH	13	14	15	16	17
18 CD	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28 PH	29 SG MY IN ID	30	

2023年7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17 JP	18	19 MY IN MM	20	21	22
23	24	25	26	27	28 TH	29 ID
30	31					

※ナショナルホリデーのみ掲載

※祝祭日名省略

JP 日本

MY マレーシア

TH タイ

SG シンガポール

PH フィリピン

VN ベトナム

IN インドネシア

MM ミャンマー

ID インド

CD カンボジア

めぶき F G アジアネットワーク (1)

お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア（インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMBニアガ銀行（インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク（ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁（ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDOユニバンク（フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行（フィリピン）		●	
インドステイト銀行（インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
パナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府ほか（メキシコ）	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損害保険ジャパン	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティサービスの提供

めぶき F G アジアネットワーク (2)

◎めぶき F G 海外駐在員事務所

常陽銀行シンガポール駐在員事務所	10 Collyer Quay, #09-07A, Ocean Financial Centre, Singapore, 049315 TEL:+65-6225-6543
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam TEL:+84-24-3218-1668
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心1901室 TEL:+86-21-6209-0258
常陽銀行ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 TEL:+1-347-686-8420
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong TEL:+852-2251-9475
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraj Tower at EmQuartier, 27th Floor, Room No.2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok 10110, Thailand TEL:+66-2-261-2852

- 【アジア全域】
- 日本貿易保険、損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険、三井住友海上火災保険によるリスクマネジメント
 - 日本通運による物流サポート
 - セコム、総合警備保障によるセキュリティコンサルティング
 - 沼尻産業、ユーニューワールドによる輸出支援サービス
 - アリババによる海外販路開拓サービス
 - 国際協力銀行による中堅・中小企業海外事業安定化支援
 - ハラル・ジャパン協会によるハラルに関するコンサルティング

- 【インド】
- インドステイト銀行による金融サービス提供

- 【インドネシア】
- バンクネガラインドネシア、CIMBニアガ銀行による金融サービス提供

- 【シンガポール】
- シンガポール駐在員事務所による同国および周辺諸国へのサポート

- 【中国】
- 上海駐在員事務所によるサポート
 - 香港駐在員事務所によるサポート
 - 中国銀行、交通銀行による金融サービス提供

- 【台湾】
- 中国信託商業銀行による金融サービス提供

- 【ベトナム】
- ハノイ駐在員事務所によるサポート
 - ヴィエティンバンク、ベトコム銀行による金融サービス提供
 - ベトナム外国投資庁による各種情報提供

- 【フィリピン】
- BDOユニバンク、メトロポリタン銀行による金融サービス提供

- 【タイ】
- バンコク駐在員事務所によるサポート
 - カシコン銀行、バンコック銀行による金融サービス提供
 - ジェイ・ウィル・グループによる進出支援

